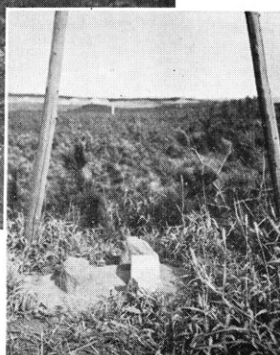


三角測量

山に登ると頂上付近に三角点と書いてある 15cm 角位の石をみかけることがあるが この石は三角測量によって設けられた基準点で 全国に4km位の間隔に1点の割合で埋設してある。これに基づいて地形測量を行い地図を作るのであるが なおこのほかにも地質調査・鉱業・山林・農地・河川・道路・鉄道・都市計画・地籍測量など 国土開発の基礎としても利用されている貴重な測量標識である。

三角測量は広大な地域において 遠く離れた点の位置およびこれらの関係諸点を結ぶ距離 その方向ならびに高さを決定する測量で いろいろな測量の基礎となり いわゆる骨格測量とも言われているものである。

三角測量の方法は基線から発して所要の地点を結ぶ三角形の網を編成し 三角形の各頂点(三角点)で三角形の内角(水平角)を測定し 三角点相互間の座標計算によりその位置を決定する測量である。



所内第3回写真コンクール入選作
「三角測量」
技術部 測量課 藤本 弁蔵

創立75周年スポット・ニュース

国土の利用計画 地下資源の開発の科学的な調査は正確な地図に基づいて行われている。わが国で近代的な地図の作製が工部省で組織的に開始されたのは明治4年(1871)でその後明治7年(1874)に地質 気象 測量の分野が内務省地理寮に総括されたが これが今の地質調査所 気象庁 地理調査所の前身である。

地質鉱床調査ならびに鉱山開発計画を行うには 大縮尺の精密な地図が必要とされ さらに細部にわたる正確な座標位置(基準点)が求められてくる。

この写真は国で設けた三角点を利用して三角測量を行っているところである。

・地質調査所 月報(第8巻 第8号)

報 文

工業用水調査グループ：三重県四日市市工業用 深井戸水源調査報告
尾原 信彦：徳島県那賀川水系新規ダム計画地点の土质地質調査報告
藤原清丸・佐藤良昭・尾上 亨：鳥取・岡山両県境人形峠附近のウラン鉱調査報告 ～その1
人形峠周辺の概査報告～

概 報

稲井 信雄：福岡県香春丘地区調査報告

資 料

複雑な造構造破砕の生成機構地向斜地帯の縁辺部における挟炭層の生成について

・地質調査所の出版物について

地質調査所で刊行の「地質図幅・同説明書」「地質調査所月報」「地質調査所報告」などは 下記協会で取扱っております。詳細は直接同協会へお尋ね下さい。

東京都千代田区二番町12

東京地学協会 Tel. (33) 0809

【訂正】 No. 36 1957-8に次の誤植がありますので訂正します。

10P 左右共に下から6行目密柑は蜜柑に

14P 高師小僧の写真のスケールは1メモリ1cm